

40代からのキャリアデザイン:リスキリングで未来を拓く

久保 秀二(愛媛大学 地域協働支援部 部長)

石川 尚(愛媛大学 教育学生支援部 教育企画課長)

講師略歴

【久保 秀二】平成7年愛媛大学事務職員に採用。これまで高知大学、弓削商船高等専門学校に出向、愛媛大学にて医学部人事労務課長、総務部人事課長、総務部次長を経て、令和7年4月より地域協働支援部長。社会保険労務士、国家資格キャリアコンサルタント等の資格を有し、大学職員向け研修の講師や SD コーディネーターとしても活動。SPOD-SD 専門部会長、愛媛大学認定研修講師。

【石川 尚】平成15年高知工業高等専門学校事務職員に採用。これまで(独)国立高等専門学校機構職員、愛媛大学で勤務。愛媛大学では教育学生支援部教育企画課、総務部総務課、人事課、学長秘書室で業務に従事し、令和7年4月から現職。令和元年に SPOD-SDC を取得。

プログラム概要

急激に進む少子高齢化や、大学を取り巻く環境の複雑化・不確実化により、大学職員にも従来の「安定型キャリア」ではなく、自律的で柔軟なキャリア形成が求められるようになっていきます。特に40代以降の職員にとっては、これまでの経験を活かしつつ、新たな役割やスキルを身につけていく「リスキリング(学び直し)」が重要なテーマとなっています。

本プログラムでは、大学職員としてのキャリアを中長期的にどのように築いていくかを考えます。自身のキャリアの棚卸しを行い、強みや課題を見つめ直したうえで、これから必要とされるスキルや学びの方向性を明確にし、今後のキャリアに向けた行動目標の言語化に取り組みます。

「人生100年時代」を自分らしく切り拓くために、ぜひ一緒にキャリアと向き合ってみませんか？

皆様のご参加をお待ちしています。

準備物・事前課題

なし

主な受講対象者

・自分のキャリア形成やリスキリングに興味のある中堅以上の大学職員

到達目標

1. 自分のキャリアの現状と課題を明確にし、今後の方向性を説明できる。
2. リスキリングの重要性を理解し、自分に必要なスキルを習得するための具体的な計画を立てられる。
3. 大学職員として、キャリア形成における主体的な姿勢を持つ。